

HYPER_Support2 Ver.1.13

Windows 版 HYPER SBI2 の操作サポートソフトウェア

2025/11/19

Windows 版 HYPER SBI2 の操作をサポートする RPA ソフトです。
アラートの通知設定画面から、チャートの表示をさせたかったのですが、機能がなかったため、HYPER SBI2 をキーボードのショートカット操作で外部制御するアプリを開発しました。

概要

HYPER SBI2 および Edge の操作を自動化することで、一部の表示操作をキーボードショートカットで行うことができます

HYPER SBI2 のウィンドウ内の「銘柄コード」または「銘柄コードが有る行」を選択、または起動画面より銘柄コードを指定し、ALT+アルファベットキーを押下することで

- ① 株式関連サイト 株探・みんかぶ・Yahoo ファイナンスを **Edge** で自動的に開くことができます。
- ② HYPER SBI2 のウィンドウ「チャート」「企業情報」「個別銘柄」「全板」「個別板」を自動的に開くことができます。

ショートカット用のキーは設定画面から A~Z で任意に設定することができます。 **Ver1.09**

開発環境/動作確認環境

VB6

Windows10/11 64 ビット 動作確認は Windows11 のみ

ブラウザ: **Edge** 142.0.3595.90 (公式ビルド) (64 ビット) (**Chrome では動作しません**)

HYPER SBI2 バージョン **3.15.0**

インストール

インストーラはありません

解凍したファイルを任意のフォルダへ置き、EXE ファイルをダブルクリックし実行します。

起動時にランタイムファイルのエラーや文字化け等が発生する場合は、以下の VB6 ランタイムをインストールしてください。

<https://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se342080.html>

アンインストール

配置したフォルダ・ファイルを消すのみです。

レジストリは以下を使用しています。 必要により注意深く消去してください。 **Ver1.09**

¥HKEY_CURRENT_USER¥Software¥VB and VBA Program Settings¥HYPER_Support2

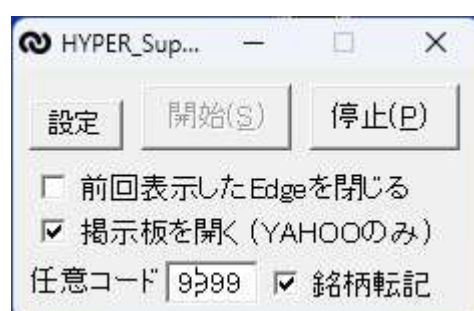
実行

EXE ファイルを実行し、開始ボタンを押すのみです。

デジタル署名等が無く発行元が不明なため、初回起動時にセキュリティー警告が出ます。

「Windows によって PC が保護されました」

この場合は、「詳細情報」より実行ボタンを押してください。



Ver1.10

簡易動作確認

開始ボタンを押し、

本アプリをアクティブにした状態(選択した状態)で、以下の指定キーを押してください。(Ver1.10 この場合は、任意コードの入力欄が選択されないようにしてください。)

または任意コード欄へ「0000」を入力・選択した状態で、以下の指定キーを押してください。Ver1.10

自動的に Edge が立ち上がり、**Yahoo!ファイナンス 日経平均株価**が開かれれば Edge 制御は成功です。

ALT+Z ALT+Y Yahoo!ファイナンス (※ キー文字はデフォルトの指定文字)

ショートカットキーの設定 Ver1.09

起動画面の「設定」ボタンより設定画面を開きます。

ショートカットキーは任意のアルファベット「A」～「Z」を指定します。

(実際の操作時には、ALT キーを押しながらショートカットキーを押すことで、目的のウィンドウへ自動的に遷移します)

各機能に対し、2つのキーが設定可能です。

キー文字は他と重複しないように指定してください。

動作中の他アプリのキー使用状況はチェックしていません。

アプリ間で干渉してしまう場合は、キー文字を変更してください。

制御する機能は8つあります。

それぞれキー操作のオンオフが可能です。

不要な機能は安定動作のためにオフにしてください。

■株探 みんかぶ Yahoo!

Edge から該当のサイトを開きます。

■個別銘柄 全板 個別板 企業情報 チャート 取引ポップアップ(Ver1.12)

Hyper SBI2 の該当画面を開きます。



「☐ 提示板を開く (Yahoo!のみ)」は Yahoo ファイルのサイトを開いた後、更に提示板へ移行したい場合にチェックを入れます。

このチェック設定は、起動画面の同じ設定と相互に連動してます。

Update ボタン 指定した設定取り込み、レジストリに保存します

Cancel ボタン 変更した設定を破棄し内容を元に戻します (レジストリの内容を書き込みます)

右上 ×ボタン 何も処理を行わず、画面を閉じ、開始画面へ戻ります。

主な銘柄コード選択例

HYPER SBI2 での操作は、基本的には目的の銘柄が表示されている行をマウスにより選択した後、**キーボード操作(ALT + 設定したアルファベットキー)**により各機能呼び出すことで行います。
制御対象のウィンドウによっては、指定場所が選択できず、**機能呼び出せない箇所もあります**。

①表形式の場合 銘柄コードが表示されている**セル**または**行**をクリックし選択する。



- 2. "登録銘柄" 株価ボードからは開けない
タイル表示の場合、銘柄コードのエリア、または「クオート」～「信用」のボタンを選択するのが良い。情報表示部分からは選択が難しい箇所がある
- 3. "ウォッチリスト" 株価ボードからは開けない
- 4. "保有証券" タイル表示の場合、チャート選択のチャート部分からしか開けない
- 5. "注文一覧" 当日約定の選択は未検証
- 6. "銘柄一覧"
- 8. "ランキング"
- 9. "各種一覧" ランキングの右上のボタン
- 14. "通知設定" アラート

②ウィンドウタイトルに銘柄が含まれる場合 ウィンドウを選択する(タイトル部分をクリック)



- 1. "個別銘柄"
- 7. "チャート = 個別チャート" ここから ALT+C ではチャートは開かない (必要なし)
- 10. "個別板"
- 11. "全板"
- 15. "企業情報"

③ウィンドウタイトルに銘柄が含まれない場合 銘柄コードをクリックにより選択する



- 12. "取引"
- 13. "スピード注文"

④チャートの場合 グラフ部分をクリックにより選択する（銘柄コード部分が選択できないため）



- ⑤起動画面で銘柄コードを指定する場合 銘柄コードを入力、選択した状態でキーボード操作
銘柄コードまたは 0000(日経平均の場合)を入力後、入力欄を選択した状態でキーボード操作する。
アプリ終了時、銘柄コードはレジストリに保存され、起動時に再現する。 **Ver1.10**
☐ 銘柄転記にチェックが入っている場合、上記①～④で選択した銘柄コードを任意コードに書き込む。

キーボード操作

銘柄または指定箇所を選択後、**ALT キー + 設定したアルファベット**で機能呼び出します。
アルファベットのキーは、設定画面から任意に指定することができます。 **Ver1.09**

ALT+W ALT+K 株探
ALT+Z ALT+Y Yahoo!ファイナンス
ALT+E ALT+M みんかぶ

※キーはデフォルト値



銘柄コードではなく、本アプリを選択して操作した場合は日経平均のページが表示されます。
または、任意コードに 0000 を指定し、キーボード操作をすることでも同様に表示できます。
任意コード欄をダブルクリックするとコード 0000 が自動入力されます。 **Ver1.10**

- ☐ 前回表示した Edge を閉じる をチェックした場合
3つのページ（株探・Yahoo・みんかぶ）、それぞれ、前に表示したページは自動的に閉じられます。
（最大3つのページが立ち上がる状態になります）
各ページは手動で閉じて構いません。
- ☐ 掲示板を開く（YAHOOのみ）
Yahoo!ファイナンスのみ、トップページより掲示板へ遷移するかを指定することができます。
このチェック設定は、起動画面の同じ設定と相互に連動しています。 **Ver1.09**

ALT+Q ALT+B 「個別銘柄」
ALT+A 「全板」
ALT+S ALT+I 「個別板」
ALT+X ALT+I 「企業情報」
HYPER SBI2 の仕様で上限 3 銘柄のみ表示
3 銘柄以上の表示となる場合は、一番古い画面を閉じて、表示させる。

ALT+C 「チャート」

※キーはデフォルト値

その他

作者は使用によるトラブル・損害には一切の責任を負いません。

また、使用できなかったことに関して発生したトラブル・損害についても責任を負いません。

動作確認のうえ、ご自分のリスクで使用してください。

また、HYPER SBI 2 や Edge の更新により、動作しなくなる可能性があります。(対応は可能な限り行う予定です)

経時的に自動ソートされてしまう表の場合、タイミングによりエラーが発生し、処理が行われない（キーボード操作で対応した処理に遷移しない…以降、空打ちという）場合があります。

銘柄コードの指定のため、「**行選択**」した場合は処理時間がかかる（約 20ms）ため、エラーの発生確率が高いようです。

銘柄コードの指定は、「**銘柄コードのセルを選択**」した方が処理時間は短い(約 1ms)ため、空打ちが少なくなると思います。 Ver1.02

再配布・二次配布は不可

改変不可

ダウンロード先

https://note.com/cheeky_tucan5556/n/n3ccfc8818314

リリースが少し遅れますが、Vector からダウンロードも可能です。

<https://www.vector.co.jp/soft/winnt/business/se527654.html>

お願い

本アプリをお気に入りくださり、利用により効率的に収益を得ることができたら、ぜひ note からチップでサポートをお願いします。

note メンバー

100 円、500 円、自由金額のいずれかを選択して支払うことが可能です

note 非メンバー

チップの支払いはできないため、任意で有料コンテンツとして 300 円で購入をお願いします。

または、note にユーザー登録（無料）し、上記よりサポートをお願いします。

メンバー 非メンバーに関わらず、アプリの機能・ダウンロードに制限はありません。

また、チップの支払い・購入も任意です。

連絡先

https://note.com/cheeky_tucan5556/n/n3ccfc8818314

上記ページのコメント欄をご使用ください。

コメントを入れるためには note へのログインが必要です。

改版履歴

2025/06/08 Ver1.00 初版

2025/06/10 Ver1.01

- 表形式のデータの場合、銘柄セルを選択しキー操作をする必要があったが、各表の行選択をすれば良いように変更した
- タイル表示の場合の銘柄コード取得方法を少し見直した（いずれにしてもタイル表示からの銘柄コード取得は得意ではない）
- 経時的に自動ソートされる表の場合、タイミングにより稀にエラー停止することがあるため、銘柄コード取得の処理全体をエラートラップした

2025/06/11 Ver1.02

- Ver1.01 の改修でチャートウィンドウからのキー操作が効かなくなった点を修正。
- Ver1.01 で銘柄セル選択から行選択に変更したが、処理時間がかかるようになったため、ウィンドウ内の表が自動ソートされている際、目的の会社コードの取得に失敗してしまう確率が増えたように思われる。
このため、行選択に加え、処理時間の短い銘柄コードのセル選択も可能にした。
ウィンドウ内の表の自動更新が煩雑な際は（取引開始直後等）は行選択ではなく、銘柄コードセルを選択した方が、キー操作からの遷移の失敗が少なる可能性があります。

2025/06/15 Ver1.03

- 銘柄コード 4 桁目に加え 2 桁目のアルファベットも許容するようにした。

2025/06/17 Ver1.04

- Ver1.03 の改修で 4 桁目がアルファベットの銘柄コードが、正しく判定されなくなっていた点を修正。

2025/07/09 Ver1.05

- 表が自動ソートされている際のショートカット操作（会社コードの取得）が失敗する点(※)を少し改善（したと思う）
※表が自動更新された際に、選択した行またはセルのフォーカスが外れる

2025/09/09 Ver1.06

- Edge の要素構成変更に伴う修正

2025/09/09 Ver1.07

- 複数起動できないようにした

2025/09/16 Ver1.08

- Edge の要素構成変更に伴う修正

2025/10/21 Ver1.09

- ショートカットのキーを任意なアルファベットに変更できるよう、設定画面を追加
- ショートカット機能に 個別銘柄 全板 個別板 の3つを新設

2025/10/31 Ver1.10

- 起動画面に任意の銘柄コードの入力を追加し、ここから KBD ショートカット動作ができるようにした

2025/11/03 Ver1.11

- Edge の要素構成変更に伴う修正

2025/11/12 Ver1.12

- 取引ポップアップのショートカットを追加

2025/11/19 Ver1.13

- Hyper SBI2 Ver3.15.0 でのチャートタイトルの変更に伴う修正を実施